

バーレーン 220 kV 海底 OF ケーブル工事完成

Completion of 220-kV Submarine Oil-filled Cable Project in Bahrain

バーレーン水電省（Ministry of Electricity & Water）は、急増する電力及び水道の需要に対応するために、バーレーン北部ヒッド地区における大規模な発電所及び海水淡水化プラントの新設工事を推進しています。

本工事はその一環として、新設のヒッド発電所とウムアルハッサム変電所及びエンバシー変電所を結ぶ線路（2回線）を構築することにより、ヒッド発電所からの電力を市内に供給する 220 kV の系統を新たに形成するものであり、古河電工はこのうち1回線を布設納入しました。

図1に示すようにヒッド変電所から約 3.2 km 長の築堤（Shaikh Khalifa bin Salman Causeway）を地中ケーブル（220 kV $1 \times 800 \text{ mm}^2$ ）で縦断し、更に湾内を約 3.2 km の海底ケーブルで横断し、既設地中ケーブルに至る全長約 6.5 km のルートです。

海底ケーブルは、送電容量 300 MVA、220 kV $1 \times 800 \text{ mm}^2$ の一重鉄線鎧装 OF ケーブル（写真1）であり、全区間深さ 1 m で埋設しました。

本工事は 1999 年 3 月 22 日に完成し、3 月 25 日に送電が開始されました。本線路の完成により、バーレーン市内の電力安定供給に貢献できるものと考えています。また、今回のプロジェクトを通して、御指導を頂いた関係各社各位に深く感謝致します。



写真1 一重鉄線鎧装 220 kV $1 \times 800 \text{ mm}^2$ OF ケーブル
Single steel-wire armored 220-kV $1 \times 800 \text{ mm}^2$ oil-filled cable

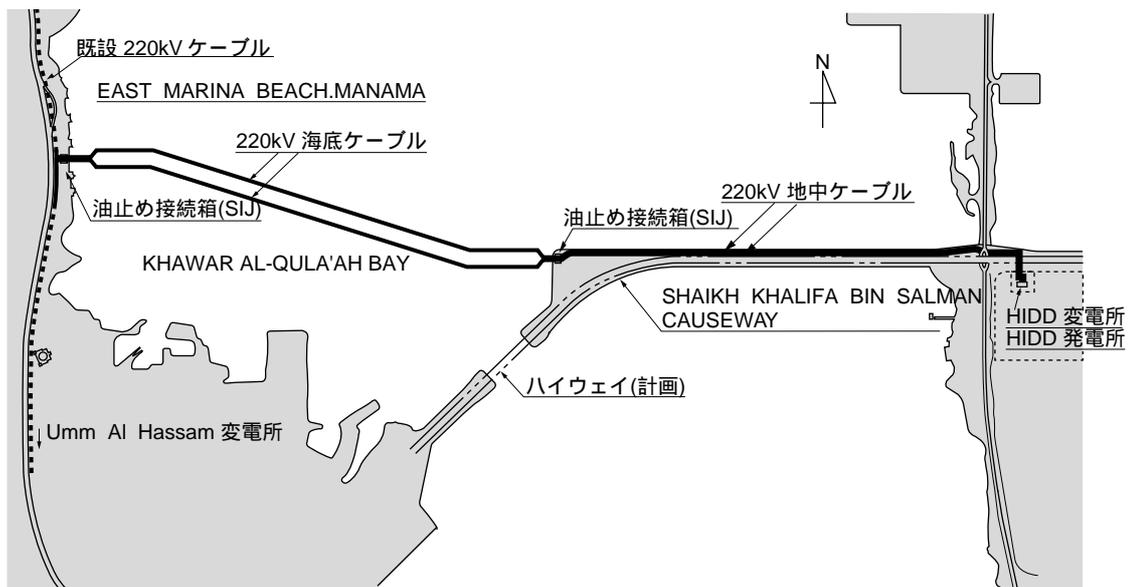


図1 220 kV OF ケーブルルート
Cable installation route



写真2 海底ケーブル敷設
Installation of the submarine cable



写真3 海底ケーブル陸揚げ（ヒッド側）
Landing of the submarine cable at the Hidd side

<問合せ先>

電力技術部 海外技術課

TEL: 03-3474-0680

FAX: 03-3740-4062